長野県救急安心センター 開設のお知らせ

令和5年10月1日より 長野県救急安心センター事業が始まります!

このような判断に迷ったこと、ありませんか?

「この症状は救急車を呼んだほうがいいのかな…」

「近所の目も気になるし、救急車を呼ぶのは控えようかな…」

「具合が悪いけど、すぐ病院に行った方がいいかな…」



病院? 救急車?

病院へ行く? 救急車を呼ぶ? 迷ったときは



救急安心センター事業 (**# 7119**) では医師や看護師などの専門家に 相談することができますので、アドバイスをとおして、皆さんの判断の 手助けとなります。

#7119に電話をすると



医師、看護師、トレーニングを受けた相談員等が 電話口で傷病者の状況を聞き取り「緊急性のある症状か」や 「すぐに病院を受診する必要性があるか」などを判断します。 相談内容から緊急性が高いと判断された場合は、迅速な 救急出動につなぎ、緊急性が高くないと判断された場合は、 受診可能な医療機関や受診のタイミングについて アドバイスを行います。

「体調が悪いけど、どこの病院に行ったらいいか」などのご相談にも、受信可能な医療機関を紹介します。

救急安心センター事業(#7119)の利用方法



判断に迷う事案が発生

5 #7119

救急電話相談

または

医療機関案内

を選択

救急安心センター



医師・看護師・ 相談員等により 24時間365日 アドバイスを 受けられます

緊急性が低い



受診可能な医療機関を案内

緊急性が高い





迅速な救急出動

なぜ#7119が必要なの?

救急車の出動件数は増加傾向にあり、高齢化の進展などにより、今後も増えていく ことが見込まれています。救急安心センター事業(#7119)を使っていただくことで、 緊急性が高いときには救急車の要請を、そうでないときは症状等に応じた医療機関を 受診することを支援します。

こうすることで、緊急性の高い傷病者の元にいち早く救急隊が駆けつけることが できるようになります。

一方で、様々な理由で救急要請がためらわれる場面も存在しますが、もしかすると 一刻を争う症状なのかもしれません。

そんな隠れた重症者を発見し、手遅れにならないように一刻も早く救急搬送につなげることも、この事業の重要な役割なのです。

救急安心センター事業(#7119)は、地域の限られた医療資源 の一つである救急車を有効に活用する一翼を担っています。

救急車の適時・適切な利用に ご協力をお願いいたします。



★最後に・・・

千曲坂城消防本部の令和4年中の救急出動件数は4,149件、搬送人員は3,963人と過去最多の件数を記録しました。この中には明らかに緊急性が低いにもかかわらず救急要請をされている方もあり、このような救急車の利用が続くと、緊急性が高い方のところへ救急車が出動できなくなり、救える命が救えなくなる恐れがあります。

#7119をご利用いただき、緊急性が低い場合はご自身での医療機関の受診をご検討くださいますよう、お願いいたします。

◎関連リンク先・電話番号等

- ○長野県救急安心センター(#7119) について
- ○ながの医療情報Net
- ○休日・夜間で緊急医を知りたい場合長野県休日・夜間緊急医療サービス ☎0570-088-199
- ○日曜・祝日の当番医を知りたい場合 千曲坂城消防本部 災害情報ダイヤル ☎026-214-0119